

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		事業コード		担当部課		部課コード		TEL		2923-2396	
820304		小学校外国語活動推進事業		教育センター		820300					
開始年度		平成23 年度		→		終了年度		年度			
②事業の概要		事業の種類		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加		根拠法令					
		分野別計画・指針		教育振興基本計画(国・県)		学習指導要領					
		関連・類似事業									
		総合計画の体系		章 教育・文化・スポーツ		節 学校教育		基本方針		確かな学力と自立する力の育成	
		事業開始の背景		平成23年度より小学校の新教育課程が全面実施となり、小学校5・6年生の外国語活動が必修化された。その円滑な導入のため、人材・教材の整備が必要となったものである。							
③事業の内容		目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)									
		小学校外国語活動支援員を派遣し担任が行う外国語活動の授業を支援するとともに、外国語活動の充実を図る。									
		対象(誰を、何を対象としているのか)		対象数		単位		平成 26 年度		5,640 ¹ 人	
		小学校児童5・6年生						平成 27 年度		5,461 ¹ 人	
		事業の具体的な内容及び実施方法									
		・小学校外国語活動支援員派遣事業 16名の支援員を市内32校に派遣し、5・6年生すべての外国語活動の時間に配置している。 ・英語学びノートDVD配布 市内の小学校5年生・中学校1年生全員に所沢英語学びノートDVDを配布し、英語に慣れ親しむことを推進している。									
④経費		＜会計種別＞		一般会計		平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
		予算現額				12,944		13,305		12,268	
		決算(見込み含む)				12,002		11,252			
		(非常勤特別職員) (臨時任用職員)		(人) (16.00 人)		(人) (16.00 人)				※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
		正規職員人件費		0.28 人 2,442		0.33 人 2,858					
		事業費合計		14,444		14,110					
		財源内訳		一般財源 14,444		14,110		12,268			
		国・県支出金									
		その他()									
⑤実績		項目名		項目説明		単位		H 26		H 27	
		活動実績		マンスリー英語サロン		全8回の参加者数		人		H28見込み	
								112		52	
										80	
										将来目標	
										80	
⑥成果		項目名		項目説明		単位		H 26		H 27	
		成果指標		研修会参加者数		参加者アンケート「満足・やや満足」と回答した割合		%		H28目標値	
								目標値		95	
								実績		95	
		目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%		達成率		105	
										105	
										↑どちらかをチェックしてください	
⑦改善点		(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)					(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
		マンスリー英語サロンの内容を検討し、外国語活動支援員やAETとの情報共有についての内容も取り入れた。日々の授業を行う上での指導方法や「英語学びノートDVD」を活用するなどの内容の更なる充実を図った。					-				
⑧評価		評価		事業実施方法(複数選択可)		理由		理由			
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了		<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		・小学校の外国語教育については、平成32年度から早期化・教科化され、授業時数も倍増する見込みであるため。		<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		・昨年度同様の人材確保を維持していくが、今後の拡大の方向性についても検討していく。	
		方向性の		次年度予算							
		(1)平成28年度に取り組んでいる状況					(2)今後の方向性				
		○小学校外国語活動支援員の指導力向上のため、「英語サロン」を年3回実施する。小学校教員も参加しやすいよう、月曜日から他の曜日へ変更した。 ○平成32年度からの小学校外国語教育の早期化・教科化に向けて、文部科学省教科調査官を招聘して、今後の外国語教育の在り方に関する講演会を実施する。					○平成32年度からの小学校外国語活動の早期化・教科化に向け、教材整備・環境整備・人的支援・研修の充実等について検討していく。				
		評価日		H28.8.15		評価者職氏名		所長 米澤 三八子			
⑨環境影響		有益な環境影響				有害な環境影響を及ぼす原因活動		資料の作成		規制を受ける環境法令等	
										無	
										緊急事態	
										無	